

アジ研 ワールド・トレンド

発展途上国の明日を展望する分析情報誌

3

2007

第138号

特集●

アジア地域関連コレクション—わが国主要図書館の所蔵資料から

分析レポート●

韓国の医療保険—制度の沿革と問題点



1 巻頭エッセイ 豊穣の貧困か

小島麗逸

特集 アジア地域関連コレクション—わが国主要図書館の所蔵資料から

2 ●特集にあたって	東川 繁
4 ●アジア経済研究所図書館のコレクション	狩野修二・伊藤えりか・石井美千子・東川繁
8 ●北海道大学附属図書館およびスラブ研究センター図書室のロシア地図コレクション	兎内勇津流
11 ●東洋文化研究所図書室	池本幸生
14 ●東洋文庫のアジア関連コレクション	中善寺慎
18 ●上智大学アジア文化研究所図書室	川島緑・赤堀雅幸・寺田勇文
20 ●アジア太平洋に出会えるライブラリー	大塚真子
22 ●農林水産政策研究所の東アジア・東南アジアコレクション	田丸政男
24 ●東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所の所蔵資料から	永原陽子
26 ●愛知大学の中国関係コレクション—大学図書館の礎「霞山文庫」を中心として	桂 三幸
30 ●国立国会図書館関西館アジア情報室のコレクション	石川武敏
34 ●みんなく図書室・アジア関係コレクション—国立民族学博物館、所蔵資料の共同利用を推進	稲葉洋子
38 ●京都大学東南アジア研究所図書室	北村由美
40 ●山口大学東亜経済研究所所蔵資料	大林洋五

43 分析レポート **韓国の医療保険—制度の沿革と問題点** 石崎菜生51 連載／スラウェシ市民通信 **「スラウェシ市民通信」連載にあたって**
第1回 アバダの運命のボール 松井和久
アアン・マンシュール56 フォト・エッセイ **バナナと氷河の国・ウガンダ** 船尾 修60 カルチャー・ショック
外国人のみた日本 日本での忘れられない体験 ジョナー・パディ・メルラ
日本人のみた外国 インドネシアで受けた「ショック」 高橋和志62 ブックシェルフ
新刊紹介／パスック・ボンパイット、クリス・ペカー共著／北原淳・野崎明監訳、日タイセミナー訳「タイ国—近現代の経済と政治」 原洋之介
レファレンスコーナー／躍進するインドを知る 高木敏朗

64 アジア各国・地域 経済統計 図書館資料サービス課

68 研究所だより

◆表紙写真：インド・ニューデリーのブックスタンド（写真提供：アマナイメージズ、撮影：渡辺広史）

◆本誌に掲載されている記事などの内容や意見は、外部原稿を含め、執筆者個人に属し、日本貿易振興機構あるいはアジア経済研究所の公式見解を示すものではありません。

近現代 アジアのなかの日本



このデジタルアーカイブスは、20世紀前半、日本の関係機関が台湾、朝鮮半島、中国、旧満州地域において刊行した、いわゆる旧植民地関係機関資料について、その所在情報をデータベース化したものです。現在、2万点以上の資料について540機関の所在情報を収録しています。また、戦後、GHQに接收された満鉄資料など約4000点を電子画像で公開しております。



http://opac.ide.go.jp/asia_archive/

日本貿易振興機構（ジェトロ）アジア経済研究所 図書館
darchive@ide.go.jp

- 研究所だより -



▼出版物のご案内

●情勢分析レポート

* No.3 坂田正三編『二〇一〇年に向けたベトナムの発展戦略—WTO時代の新たな挑戦—』一、五七五円(税込)

●研究双書

* No.555 問寧編『西・中央アジアにおける亀裂構造と政治体制』三、一五〇円(税込)

* No.556 今井健一編『東アジアのIT機器産業—分業・競争・棲み分けのダイナミクス—』三、〇四五円(税込)

* No.557 島居高編『マハティール政権下のマレーシア—イスラーム先進国をめざした二三年—』四、九三〇円(税込)

* No.558 奥田聡編『経済危機後の韓国—成熟期に向けての社会・経済的課

題—』四、〇九五円(税込)

●アジ研選書

* No.3 松井和久・山神進編『一村一品運動と開発途上国—日本の地域振興はどう伝えられたか—』三、五七〇円(税込)

●アジアを見る眼

* No.109 塩原俊彦著『ロシア資源産業の「内部」—一、〇二九円(税込)—』

* 問合せ・申込先 研究支援部成果普及課(販売担当直通)

TEL: 043-2999-9735

FAX: 043-2999-9736

* 研究所出版物は図書館1階のブックストアでもお求めになります。どうぞご利用下さい。

(営業日時: 月・水・金及び第1・3土曜日 10:00~17:00、図書館休館日は休業)

▼アジア経済研究所賛助会個人利用会員募集中です。

* 年会費: 一口 1万円

* サービス内容: 月刊誌『アジ研ワールド・トレンド』送付、講演会・セミナーなどのご案内、各種料金の割引など。

* 問合せ・申込先 研究支援部成果普及課(賛助会担当)

TEL: 043-2999-9536

FAX: 043-2999-9726

▼次号の特集は「ターリバーン敗走から六年目のアフガニスタン」です。

「アイデア開発問題セミナー」延期のお知らせ

『アジ研ワールド・トレンド』2月号にてご案内しました本セミナーは都合により延期となりました。変更の詳細につきましては追ってアジ研ホームページにてご案内申し上げます。宜しくご了承ください。

アジア経済研究所 開発スクール

都心に「アジ研図書館サテライト」

アジ研図書館に来館できない方のために、赤坂アークヒルズのジェットロ・ビジネスライブラリー内にアジア経済研究所図書館サテライトを設置しております。どうぞお気軽にご利用ください。

<主なサービス>

- テレビ電話による開発途上国関係資料に関するレファレンス
- アジ研図書館所蔵資料の閲覧(予約申込みが必要)
- 文献複写サービス
- アジ研出版物、講演会などのご案内

開館時間: 9:00~17:00

休館日: 土日・祝日・第3火曜日 年末年始

所在地: 〒107-6006 東京都港区赤坂1-12-3 アークヒルズ・アーク森ビル6階

TEL: 03-3582-1775 FAX: 03-3582-7014

URL: <http://www.jetro.go.jp/>

最寄駅: 地下鉄 六本木一丁目駅、溜池山王駅より徒歩1分

『アジ研ワールド・トレンド』第13巻第3号 通巻138号

2007年3月1日発行

編集・発行

日本貿易振興機構 アジア経済研究所
研究支援部

〒261-8545 千葉市美浜区若葉3丁目2番2

TEL 043(299)9735 FAX 043(299)9736

<http://www.ide.go.jp>

印刷

広研印刷株式会社



——アジアきりえ紀行——

ベワ湖畔

ネパール

関西国際空港からの直通便で、直接ネパールの首都カトマンズに降り、翌日、空路約30分（カトマンズから西へ約200キロ）、ヒマラヤの麓の街ポカラに向かいました。

ポカラは、ネパール第2の盆地で、ヒマラヤトレッキングの起点です。ポカラの魅力は、アンナプルナ山群（8000メートル級）が、また、その中央の霊峰マチャプチャレ（6993メートル）が人家の屋根越し、バザールの軒下、ベワ湖から眺めることができることです。ポカラでは、ベワ湖、チベット寺院、バザールの見学、白銀のヒマラヤ山脈の遠望（近景）、ポカラの街の散策など朝早くからスケッチを楽しみました。

（きりえ／解説・日本きりえ協会常任委員 坂部信子）